

こうさい

K O U S A I

8

2023
Summer

特集

- 厚済会の特徴と、取り組みをご紹介します
- 第68回日本透析医学会学術集会・総会
- パソコン・ワンポイントアドバイス vol.3
- 透析クッキング・夏のオススメレシピ
- 厚済会からのお知らせ
- 編集スタッフから
- クロスワードパズル



医療法人社団
厚済会



厚済会は公益財団法人 日本生産性本部
経営品質協議会より「経営デザイン認証
・ランクアップ認証」を頂きました。



厚済会は女性活躍推進の優良企業に贈ら
れる厚生労働大臣認定「えるぼし」三ツ星
の企業です。



厚済会は「子育てサポート企業」として、
厚生労働大臣の認定を受け、
「くるみんマーク」を取得いたしました。



広報誌
バックナンバー
は、こちら



チーム医療の推進と、
「仁愛知技」の理念に
基づく医療サービスの
徹底を目指しています！

厚済会の 特徴と、の 取り組み をご紹介します



専門職の多さは、
クリニックレベル
では県内
トップクラス！

厚済会では、質の高い医療を提供する
為に、医師を中心に看護師、臨床工学技
士など、透析治療に従事する各専門職が
連携しチーム医療を行っています。

多種専門職（医師・看護師・臨床工学技
士・管理栄養士・臨床検査技師・診療放
射線技師・薬剤師・社会福祉士・理学療
法士・作業療法士・介護福祉士など）に
よるチーム医療体制の構築が組織全体で
推進されています。そこへ看護助手・介
護ヘルパー・ドライバー・事務スタッフ
なども加わり、お互いの専門性を高めな
がら得意分野を発揮し、チームとして透
析医療をサポートしています。

チーム体制により微細な症状の変化を
見逃すことなく、状況に応じた適切な治
療を行うことができます。

連携を強化しながら、常に最新の専門
知識や技術の習得を目指し、職種ごとの
勉強会や他部署と合同の理念研修、学会
への参加等も積極的に行っています。



部署別勉強会の様子

部署別勉強会も
毎月行っ
てます！



ROUSAIKAI initiatives

委員会
&
勉強会



理念研修の様子



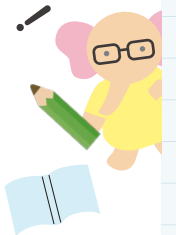
ワールドカフェの様子



様々な委員会活動や勉強会などの活動も
活発に行っています。その一部をご紹介します！

上大岡ヨクスル委員会は、患者満足度改善対策チームとして立ち上げ、各部署から1名ずつ参加し、患者さんを笑顔にする為の様々な取り組みに挑戦しています。最近では、「接遇コンテスト」や「ありがとう週間」に川柳を企画し、好評でした。

ACP（ありがとうカードプロジェクト）は、厚済会を患者さんや職員にとつて、より良くする為の活動を考案し行動するチームです。職員同士のモチベーションを上げる、「ありがとうカード」や患者さんにもいただくGOODカード等も企画しました。



知行合一

技術の実装と知識の実践

日本透析医学会学術集会・総会は、年に一回開催される国内最大規模の透析学会であり、多くの透析医療に関わる専門職・研究者・企業が一堂に集まり、熱意のこもった議論や意見交換が行われています。また、透析医療・医学についての最新の情報・知識を収集できる場でもあります。

厚済会からは、合計10名が発表を行い、日頃の業務・研究成果を共有することができました。

今回の学術集会・総会のテーマは、

「**知行合一 技術の実装と知識の実践**」
でした。この言葉は「王陽明」の哲学であり、「**単なる見聞の知は真の知ではなく、行を通じてのみ真の知となる**」ことを意味するとされています。

私たち厚済会は、このテーマを真摯に受け止め、今後も透析医療のより一層の高みを目指し、最新の知識を用いて技術も磨いていかなければならないと考えています。

患者さんに安全安心な医療を提供することはもとより、新しい技術の導入や研究についても積極的に進めて参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

発表者

上大岡仁正クリニック

■ 院長 三橋洋

・夫婦ともに在宅血液透析を導入した症例を経験して

■ 看護部 辻村陽子

・チームビルディングによる最高の高齢者透析看護の探求

↳多職種間の「実践の知」を語る場

・チーム医療のための多職種合同研修↳腎臓病と生きる人に寄り添うために

■ 臨床工学課 渡邊文雅

・外来透析施設におけるBCP策定の取組み報告

・排水基準対応塩素系除菌洗浄剤ピュアクロムの評価↳個人用透析装置での試用

■ 臨床工学課 新田剛

・VAエコー認定制度の取り組み↳制度構築から実際の運用について

■ 看護部 深田直子

・透析クリニックに併設した一般内科外来でのコロナ感染対策の取り組み

↳透析患者を守るための関わり

■ 看護部 齋藤まゆ

・透析患者と歩むVAチーム活動↳患者のシャントを守るために

横浜じんせい病院

■ リハビリ技術科 横山将史

・クラスター感染対策によるリハビリ制限が患者に及ぼす影響

文庫じんクリニック

■ 臨床工学課 稲葉雄太

・サナサイドNX・ECO・200の隔日使用による除錆効果と消毒効果の検証

■ 臨床工学課 榊原準矢

・穿刺針刺入部の強い痒みに対しテフロン加工を施した穿刺針を使用した一例

■ 看護部 工藤裕美恵

・不穩への対応↳タッチングの効果について

2023年6月16(金)～18(日)に開催された、「第68回 日本透析医学会学術集会・総会」に参加しました!



看護部 辻村 陽子

学会発表を終えた発表者に、「発表した内容を、今後どう活かしていくか。」をテーマに、それぞれ語ってもらいました。

学会をふりかえって

Let's review!



今回の学会では、一般口演に加えてワークショップの登壇依頼を受け、厚済会での研修活動の発表をさせていただきました。高齢化や重症化が突き進む今日の透析医療を支える従事者の育成において、専門分野のみに限定した「教育」だけではなく、「多職種の力を結集して、共に育つ」|| 『共育』が、必要不可欠です。

支援のあり方について、自分の思いを伝え他者の思いを知ること、認め合う組織文化に繋がることを期待します。

教育や研修の仕組みを整え、患者さんに寄り添った温もりのある自律的な支援ができるよう、理念に沿った組織風土づくりを推進していく所存です。



臨床工学課 渡邊 文雅

血液透析は、ライフラインの安定供給が必須の治療方法であり、災害に対して非常に脆弱な治療です。発災してから対応を考えるのではなく、行動計画を立てておくことが重要となります。今後も災害に向けた対策を進めてまいります。

血液透析を安全に実施するには、治療後の装置内の消毒が重要となります。しかし現在の消毒は環境に負荷を与えるため、厚済会では、消毒方法の改善などSDGsに向けた活動を進めてまいります。



臨床工学課 新田 剛

今回の取組みを通して感じた課題は、透析室におけるVAトランプへのエコー活用がまだまだ不十分であるということです。今後は課題解決のため、まずはスタッフ間で患者さんのVAトランプ情報を共有し、その上で臨床工学技士がエコーを用いて透析室でのVAトランプ対応を行っていききたいと思います。そうした実績を積み重ねる事で、スタッフと患者さん双方にエコーの有用性を伝えていきたいと思っています。



臨床工学課 稲葉 雄大

今回の透析医学会では大まかに、文庫じんクリニックで使用している透析装置の消毒剤と鍍予防剤について、その効果と機器への長期使用による安全性について発表しました。現在使用開始から5年目サナサイドNXという薬剤は、長年の懸念であった機器内部の錆発生がほぼ完全に抑えられ、5年に渡る長期使用に於いても機器配管に損傷を与えていない事もわかりました。今後は厚済会内の他施設でも使用を検討していける様になりたいと考えています。

Sanac
による

○稲葉雄大 (1)
横原準矢 (1)
河野知之 (1)

1: (医) 厚
2: (医) 厚



リハビリ技術科 横山 将史

「クラスター感染対策によるリハビリ制限が患者に及ぼす影響」という内容で発表をさせて頂きました。背景としては、リハビリにおけるCOVID-19の対応は、どの病院も経験が少ない事です。その中で安全を重視するのは当たり前ですが、そのような状況でも「どのようにして患者さんの身体機能を落とさない様にするか」を改めて考えさせられる結果となりました。今回得られた経験から新たな対策を施行し、患者さんの為にできる事を模索していきたいと考えています。



臨床工学課 横原 準矢

今回、日本透析医学会2023にて「穿刺針入部の強い痒みに対しテフロン加工を施した穿刺針を使用した一例」について発表いたしました。結果として、対象患者さんは一名となりましたが、テフロン加工を施した針によって、痒み・ステロイド使用量・皮膚の状態の改善につながりました。シャント肢に原因不明の痒みや皮疹があり、透析回路固定のテープや穿刺部消毒剤を変更しても改善が見られない場合、今回の穿刺針を使用することが有用な事例もあると考えられます。今後も穿刺針に限らず、患者さんの訴えに対して柔軟に対応し、患者さんの満足度向上に繋げていきたいです。



看護部 齋藤 まゆ

上大岡仁正クリニックの看護部として、学会発表という大役を頂きました。今回は、VAチームの活動について発表して参りました。

日頃自分達が穿刺技術を向上させるため、スタッフと協力した取り組みの振り返りをする事ができました。またさらに成長していくためには、何が必要なのかという課題を見つけることができました。

今後患者さんの立場になって、安全な医療が提供できるよう日々努力し、信頼できる看護師を目指していきます。



看護部 工藤 裕美恵

今回の透析医学会において、「不穏への対応」を発表させて頂きました。発表にあたり「タッチング」について調べましたが、科学的に根拠があり、なぜ触れることで落ち着くのか機序がわかり勉強になりました。

「看護は手で見る」と言われていますが、根拠があることを知り、看護師としてよい経験となりました。最近当院において透析治療中に不穏状態となる患者さんも増えてきており、今回学んだことを実践していきたいと考えています。

学会を終えて



これからも研究活動を盛り上げながら、
 厚済会で蓄えられた知見を普及し、
 さらに知行合一のテーマの通り、
 毎日の業務にこの学びを活かしながら
 患者さんのお役にたてるように
 精進してまいります。



看護部 深田 直子

透析治療中の患者さんをコロナ感染から守るために関わってきたことについて発表しました。

上大岡外来チームでは透析室と連携して、発熱外来やワクチン接種を実施してきました。

コロナは5類に移行しましたが、感染リスクが低くなったわけではありません。患者さん一人ひとりのご協力があつて、院内感染ゼロを維持できています。今後も安全な透析治療が行えるよう、上大岡外来チームで取り組みを続けていきたいと思えます。



パソコン・ワンポイント
アドバイス VOL. 3



本部 事務局
情報システム担当 副課長



パソコンも熱中症対策が 必要です!!

こんにちは。8月に入り、いよいよ夏本番といったところででしょうか。気温の上昇に伴い心配なのが熱中症です。

「少しくらい暑くても大丈夫」と我慢をせず、皆さん一人ひとりが熱中症対策をしつかり行いましょう。

そして忘れがちですが、熱中症対策はパソコンやスマートフォンにも必要です。精密機器であるため、内部の温度が上昇すると、様々な不具合が発生し、最悪の場合には故障に至ることもあります。

今回は、「パソコンの熱中症対策」についてご説明いたします。

パソコンが快適な温度とは

一般的に、10℃～35℃の間で使用することが推奨されています。直射日光の当たる場所を避けて、風通しのいい場所へパソコンを設置しましょう。急激な温度変化も故障の原因となりますので注意が必要です。また、Wi-Fi ルーターも熱に弱く、熱くなりすぎると通信速度が低下してしまいますので、熱がこもらない場所など置き場所を変えてみましょう。35℃を超えるようであれば、エアコンを使って温度調整をしましょう。

温度が高いとどうなるの？

パソコンやスマートフォンが熱を持つと、「**熱暴走**」といって、動作が不安定になったり、誤作動を起こしたりするようになります。CPUやマザーボードといった、パソコン内部のさまざまな部品に不具合が起こるため、熱暴走が発生してしまいます。熱暴走の主な症状として、フリーズや再起動、シャットダウンがよく見られます。

熱暴走が起きてしまった場合には、速やかに使用を中断し、パソコンを休ませてクールダウンしましょう。熱暴走が起こっている状態で使用を続けると、最悪の場合には故障を招き、二度と起動しなくなる恐れがあります。特にノートパソコンやスマートフォンの場合には、バッテリーであるリチウムイオン電池が損傷し、膨張・破裂・出火等重大な事故につながる恐れがあります。

熱暴走を防ぐ対策方法とは

パソコンやスマートフォンの熱対策として、内部の温度を上げないことと、負荷をかけ過ぎないことが大切です。

● デスクトップパソコンの場合

風通しのよい場所に設置し、ファンの排気口をふさがないようにしましょう。



● ノートパソコンの場合

本体の裏側から放熱するため、スタンドを利用してなどして、パソコンと机の間に風の通り道を作りましょう。



● スマートフォンの場合

充電しながら使用すると、通常以上に発熱するため、充電しながらの使用は控えましょう。



パソコンやスマートフォンの負荷を減らすため、節電モードにすることで消費電力を抑えることができ、発熱抑制に繋がります。

人もパソコンも無理は禁物です。少しでも暑いと思ったら、我慢をせずにエアコンを使用しましょう。もちろん扇風機でも効率良く使用すれば部屋全体が涼しくなりますので、ご自身の体調やライフスタイルと相談し、上手に暑い夏を乗り切りましょう。



透析 COOKING



カレー ナポリタン



材料（1人分）

・スパゲッティ(乾)	70g	
・豚ももうす切り	40g	
・ピーマン	20g	
・玉葱	30g	
・コーン缶	10g	
・バター	8g	小さじ 2
・にんにく(みじん切り)	1g	小さじ 1/4
・カレー粉	1g	小さじ 1/2
・ケチャップ	15g	大さじ 1
・減塩醤油	2g	小さじ 1/3

作り方

- 01 豚肉は1cm幅に切る。ピーマンは輪切りにしてさつと茹でこぼす。玉ねぎはスライスし水に30分さらす。
- 02 スパゲティーを茹でる。
- 03 フライパンにバターを熱し、にんにくを香りが出るまで炒める。豚肉を加え、さらにピーマン・玉葱を加えて炒め、片側によせる。
- 04 空いた片側でカレー粉を炒め、なじんだらケチャップを入れて全体に混ぜ、スパゲティー・コーンを入れる。
- 05 鍋肌から醤油をまわし入れてできあがり。

懐かしいケチャップ味のスパゲティーです。のスパゲティーです。にんにくやカレー粉をかせて、暑い日でも食が進みますよ。



文庫じんクリニック
管理栄養士
中山 佐知江

栄養価	エネルギー	蛋白質	塩分	水分	カリウム	リン
	427 kcal	19.6 g	1.0 g	200cc	328 mg	202 mg

8月より制服が変わります!



Original uniform



名札も新たに統一されます。
施設名と部署名、名字(ひらがな)が表記されます。

この度、厚済会では、**全施設・全職種の制服を統一**いたしました。(医師を除く)

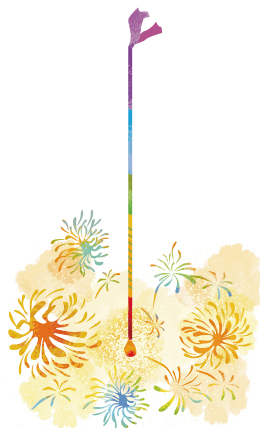
患者さんから見れば、職種に関係なく、全員が同じ厚済会の職員。どんな些細な事でも、職種に関係なく、同じように患者さんをサポートしたいという思いから、検討を重ね、厚済会オリジナルのデザインが生まれました。

患者さんに「安心感」や「信頼感」を感じていただけるよう、「真面目」・「信頼」を表すダークネイビーを基調に、アクセントとして上衣の襟に厚済会のイメージカラーであるブルグリーンのラインを採用しています。

最終頁クロスワード解答

解答欄

A	B	C	D	E	F	G
セ	ン	コ	ウ	ハ	ナ	ビ



線香花火

夏の風物詩といえば線香花火。「誰が一番長くもつか」と、線香花火で競争をした方は多いのではないのでしょうか?

1	メ	2	イ	3	ブ	ツ		4	キ	ゴ		5	ナ
				6	ノ	7	ミ	ヤ		8	ギ	ン	
9	タ	テ	10	ザ		11	キ	ン	ギ	ヨ			
	ウ		12	ル	13	イ		プ		14	セ	ミ	
15	エ	16	ラ		17	サ	ー	フ	18	イ	ン		
		19	ク	20	サ	キ		21	ア	ワ		22	ハ
23	コ	セ	イ		24	カ	イ		25	イ	ネ		
26	マ	キ		27	カ	ワ	ア	ソ	28	ビ			
ク			28	ク	シ		ー		29	キ	タ		

編集
スタッフ
から

皆様はじめまして。私は今年の3月より広報として入職いたしました、深谷沙織と申します。

私は大学でグラフィックデザインを学び、広告会社に就職、広告やパッケージのデザインを手がけました。その後、専門学校でデザインの講師を経験したのち、フリーのグラフィックデザイナーとして、デザインや商品企画等の活動をしてまいりました。仕事が多忙になり、ワークライフバランスに悩んでいた時、厚済会にご縁をいただきました。

広報としては新米ですが、患者さんや職員の皆さんに貢献できるような精進して参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。



本部 事務局
広報担当

深谷 沙織



「こうさい」は患者さんと一緒に作る広報誌を目指します！

次号の表紙の写真を募集しています！(9月末×切)
写真が趣味の患者さん、スタッフ、誰でもご応募ください。

※写真掲載時にお名前やペンネーム等掲載させていただきます。選ばれなかった写真に関しては別にコーナーを設けます。
※写真のデータは、A4の表紙に使用する場合、一眼レフのような高解像度カメラで撮影した容量3メガバイト以上の写真推奨。

また、「透析医療について知りたいこと」「取り上げてほしいテーマ」「我が家の自慢レシピ」「旅行体験記」「編集部や誌面へのご意見」などのアイデアやご意見も募集しています。どんなことでも大歓迎！ぜひお気軽にアンケートやメールでお知らせください。

今後、「こうさい」では患者さんからも評判の良い、「川柳」をコーナー化する予定です！ご自身で詠まれた川柳もどしどしご応募ください！

メールはコチラまで▼ QRコードからも▶

system@kousai.or.jp

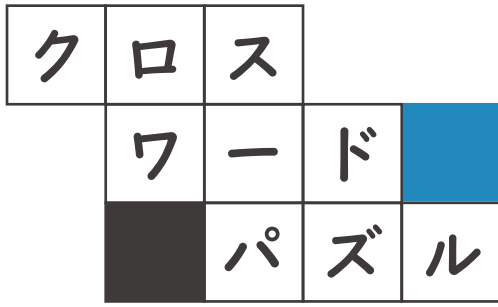


アンケート用紙は、各クリニックに設置されている、ご意見箱へお入れください。

読者アンケート(ご意見・アイデア・ご質問・川柳等々)

お名前(ペンネーム)

男性 ・ 女性

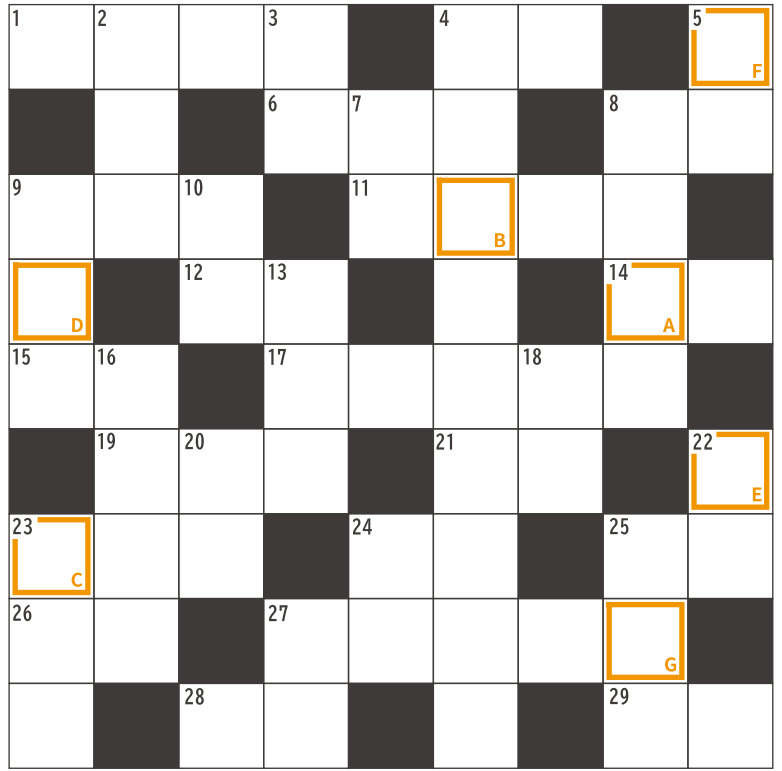


水分補給も
忘れないでね♪



解答欄

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---



たてのカギ

- 碁や将棋で石やこまを一つ動かすこと。
- 動物の頭にある、固くつき出たもの。
- キャンプで、夜、皆が集まって燃やすたき火。
- インド発祥の生地を薄く伸ばして焼いた平焼きパンのひとつ。
- 根から上に伸び、えだや葉を付ける太い部分。
- 魚・貝・海草などを取るための船。
- 水田に稲の苗を植えること。
- 夏の風物詩。ゆでたそばをのせる。細長く、そいだ竹などを編んで作った底の浅い容器。
- 旬は初夏、身は白身マダイよりは柔らかく脂肪が多い。スズキ目に属する海水魚の一種。
- 山やがけの上から転がり落ちる石。
- 動かすことができないほどの、大きな石。
- 鼻の上に一本から二本の角がある、大きな体で灰褐色の動物。
- 鳥や昆虫類が空を飛ぶための器官。
- 耳の奥にある、音を聞き取るためのまく。
- 生物の表面をおおっているもの。中身を包んでいるもの。
- 寝ているときに、口や鼻から息といっしょに出る音。
- お茶うけやおやつなどにする間食用の食べ物。あめ玉、まんじゅう、ケーキなど。

よこのカギ

- その地方でとくに有名なものや特産物。
- 俳句などで、季節を表す言葉。
- 酒を飲ませる店。居酒屋。
- 金より少し軽く、白色の美しいつやを持った金属。
- 夏の星座の1つ。「わし座」、「へび座」の尾、「いて座」にはさまれたところにある。明るい星でも4等星なので見つけにくい。
- 観賞用の小型の魚。フナの仲間。
- 野球で走者が得点するために通過しなくてはならない地点。ベース。
- 夏に木の幹にとまって大声で鳴く昆虫。
- 魚などが水中生活するための呼吸器。
- サーフボードの上に立ち、バランスをとりながら、波に乗って楽しむスポーツ。
- 草と木。植物。
- 液体が空気を含むとできる丸いつぶ。
- 個人や物だけが持つ特長や性質。特性。
- 石灰質のからを持つ軟体生物の総称。
- 米を作るために植えられる草。
- キャンプの時に燃やす、燃料用の割木。
- 川や川原で遊び楽しむこと。
- かみをすいたり、かみ飾りにするもの。
- 太陽が出てくる方に向かって左の方角。